



2025年6月17日

各位

会社名: AI フュージョンキャピタルグループ株式会社
(コード:254A 東証スタンダード市場)
代表者名: 代表取締役社長 澤田 大輔
問合せ先: 財務経理部長 西田 賢一郎
(TEL: 03-6261-9511)

保有暗号資産運用事業の開始に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、及び当社の100%子会社であるミライコイン株式会社は本日、保有暗号資産運用事業の開始を決議しましたので、以下のとおりお知らせいたします。

記

1. 保有暗号資産運用事業の開始決議の経緯

近年、有価証券と並ぶ投資対象として暗号資産が急速に存在感を高めております。

2024年1月10日に米国SECがビットコインETFを承認した事に加え、2025年3月6日にトランプ大統領が「戦略的ビットコイン準備金」を設立する大統領令に署名したことも、暗号資産が投資対象として認知をされる後押しとなっています。EU域内におきましても、MiCA (Markets in Crypto-Assets Regulation) 規則により統一的な枠組みが確立されつつあります。

我が国においても、現在は資金決済法下において暗号資産に関する規制を整備していますが、今後、金融商品取引法及び資金決済法の改正案が国会に提出される見通しであり、暗号資産を金融商品として再定義し、金融商品取引法の枠組みに位置づけ、ETF導入など資本市場との接続を図る動きが進んでいます。その結果、より透明性・信頼性の高い暗号資産市場整備と、個人・機関投資家の暗号資産市場への参加拡大が期待されます。

そのような環境下におきまして、2025年1月30日付「子会社の設立及び新たな事業（暗号資産投資事業）の開始に関するお知らせ」にて開示の通り、当社グループは2025年1月に新規事業として暗号資産投資事業に進出いたしました。また、2025年5月15日に開示の中期事業計画においても、暗号資産投資事業を、自己投資・ファンド・PIPEs・投資銀行から構成される金融ソリューション事業とともに中核事業と位置付けております。

当社グループはこれまでに累計3億円のビットコインの購入を実行済であるほか、2025年4月14日付「第2回乃至第4回新株予約権（行使価額修正条項付）及び第5回新株予約権の発行並びに新株予約権の買取契約（ターゲット・イシュー・プログラム「TIP」）の締結に関するお知らせ」にて



開示の通り、暗号資産への投資を目的とした資金調達を発表、うち第2回新株予約権の行使完了により約10億円の資金を調達済です。

その一方で、2025年4月18日付「暗号資産投資事業の事業方針決議に関するお知らせ」にて開示の通り、既に開始済の暗号資産への投資・保有に加え、暗号資産を単に保有し続けるのみならず、暗号資産特有の相場環境や暗号資産そのものの性質を利用した運用を行う暗号資産の運用や暗号資産レンディングにつきましても、2026年3月期より取組予定としておりましたが、この度、過去に暗号資産関連事業の立ち上げ、及び暗号資産交換業者の登録経験を有し、またオーケーコイン・ジャパン株式会社ではCOOとして事業推進を担当するなど、当分野で実績とノウハウを有する八角大輔氏（2025年6月20日の第1回定時株主総会で取締役就任予定）の入社、並びに暗号資産関連事業の経験を豊富に有する役職員による専門的な態勢構築が整備されたことを以って、本日以降の事業開始を取締役会で決議したものです。

2. 保有暗号資産運用事業の概要

保有暗号資産運用事業における運用内容は、主に以下の通りとなります。

- ① 自社保有ビットコインの追加購入、及びアルトコイン¹の新規購入（ビットコインの購入を主軸とし、主要な暗号資産取引所や暗号資産販売所で取り扱われているなどの弊社基準に基づき、流動性や安全面が一定程度確保されたと認められたアルトコインにも投資を行う）
- ② ビットコインのレンディング、リステージング²等を活用した運用
- ③ アルトコインのステーキング³、リステージング、レンディング⁴による運用

なお、上記②と③の足元における運用規模については、当社グループで既に保有するビットコイン、及び、当社グループで今後購入し保有するビットコイン・アルトコインに限定した運用とし、当社グループが暗号資産保有者様から預かった暗号資産の運用は行わない予定です。

3. ミライコイン株式会社の概要

(1) 商号	ミライコイン株式会社
(2) 所在地	東京都港区六本木1丁目9番9号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 澤田大輔
(4) 事業内容	1. 暗号資産の取得及び保有 2. 暗号資産を使った資産運用 3. 暗号資産に関連又は付随する業務全般 4. 株式、通貨、外国為替、その他金融商品等に対する投資 5. 金融業 6. 投資助言・代理業

¹ ビットコイン（BTC）以外に存在するすべての暗号資産。代表的なものとしては、イーサリアム（ETH）、リップル（XRP）、ソラナ（SOL）などが存在

² すでにステーキングされている資産を別のプロトコル（指示）で再度ステーキングする仕組み

³ 暗号資産を一定期間、ブロックチェーンのネットワークに預け入れることで、その対価として報酬を受け取る取引

⁴ 保有する暗号資産を貸し出し、貸借料を受け取る取引

	7. 前各号に附帯又は関連する一切の事業及び投資
(5) 設立時出資金	2,000 万円
(6) 設立年月日	2025 年 1 月 30 日
(7) 大株主及び持株比率	A I フュージョンキャピタルグループ株式会社 100.0%

4. 今後の見通し

本件による当社の連結業績への影響については、現在精査中であり、今後公表すべき事実が生じた場合には、速やかに開示いたします。

以上

